

平成27年度の主な事業を

「第6次総合計画」に掲げた基本目標別にお知らせします。

※(新)は新規事業

② 安全に暮らせるまち

新
モーターサイレン
吹鳴システム
整備事業

現在使用中のシステムが使用できなくなるため、デジタルMCA無線を利用するサイレン吹鳴システムを糟屋南部三町共同で構築します。

5,643万8千円

新
第9分団消防車
購入事業

H5の購入から21年が経過し老朽化している消防車を、充当率100%の町債を活用して更新します。

1,900万円



④ 次代の担い手を育み、自己実現を進めるまち

新
宇美小
学童保育所
整備事業

入所児童数の増加問題を解消するため、専用の学童保育所を児童厚生施設等整備費補助金を活用して新設します。

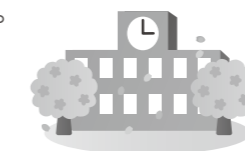
7,146万4千円



新
宇美東小学校
整備事業

昨年度に行った建物調査の結果により、緊急改修工事を行うとともに、平成28年度に行う大規模改修工事の設計費を計上します。

5,931万1千円



■その他、井野小と宇美中に通級指導教室を新設するとともに、学校教育課に専門の就学相談員(非常勤)を新たに配置します。

① 共働による活力あるまち

校区コミュニティ
活動補助金

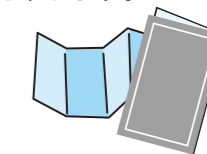
地域コミュニティ振興要綱に基づき交付する補助金で、前年度の2小学校区分から5小学校区分に予算を増額しています。

150万円

新
(仮称)地域コミュニティ
推進計画
パンフレット作成費

本年度中に計画を策定し、ダイジェスト版パンフレットを広報折込にて全戸配布します。

19万5千円



③ 人にやさしく、健やかに暮らせるまち

新
地域福祉計画
策定業務委託事業

地域福祉を総合的かつ計画的に推進するための計画を策定します。

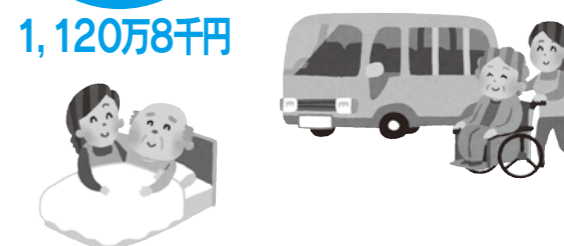
343万5千円



新
特定高齢者
介護予防業務
委託事業

介護状態になるリスクの高い方を対象とした予防事業や介護ボランティアの研修事業を委託して行います。

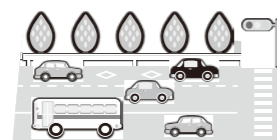
1,120万8千円



⑥ 住みやすい環境づくりを進めるまち

都市計画道路
光正寺井野線
整備事業

平成28年度末の完成を目指して鋭意工事を進めています。



3億1,924万2千円

町道炭焼～新田原線
歩道設置
2期工事

昨年度からの継続事業で、原田小学校裏側の通学路の歩道整備を行います。



685万円

■その他、昭和町町営住宅の基本設計業務を委託します。

③ 個人を尊重し行政経営を進めるまち

働く婦人の家
指定管理事業

社会福祉協議会との協定に基づき、働く婦人の家の管理運営に係る指定管理料を計上しています。



2,266万1千円

公共・公用施設
保全計画策定
業務委託事業

町内の公共・公用施設の修繕計画等を作成するための業務を委託します。



1,112万6千円

■その他、職員通信教育助成金などを計上しています。

⑤ 産業の振興で活気を生むまち

商工業育成
助成金

商工業者の経営や技術の改善発達のための事業に係る経費の一部を助成し、町内商工業の振興と発展に寄与します。

789万2千円

新
県民の森
散策マップ
作製費

四王寺県民の森内の散策マップを九州産業大学の協力のもと、新規に作製します。



24万3千円

⑦ 自然と共生する魅力あふれるまち

ステーション用
ごみ回収箱購入費

ごみ収集車の出入りが厳しい箇所について、対象世帯のごみをまとめて出いただくために設置する6基分の予算を計上しています。



26万3千円

ラブアース・
クリーンアップ
うみ事業

行政区を中心に町内の一斉清掃を行っていただくための経費を計上しています。



46万1千円

■その他、一本松公園の園路(階段遊歩道)補修工事を継続して行います。

< 財政健全化に向けて >

- ① H20～H24にかけて町債の発行を10億円以内に抑制してきたことなどにより、公債費がH8以来19年ぶりに10億円を下回りました。
- ② 町債の発行がH24以来3年ぶりに10億円を下回るとともに、元金償還金(約8億2,800万円)以内の発行額となっているため、年度末の町債残高が3年ぶりに減少する見込みです。
貯金の取崩しに頼らない予算編成を早期に達成することが最大の課題です。

※町ホームページ (<http://www.town.umi.lg.jp/>) でも「宇美町の財政状況」を公表しています。トップページ「宇美町について」→「町の財政状況・情報公開」→「宇美町の財政状況」からご覧いただけます。